

入学試験実施要項

人間社会学部／社会福祉学科

●AO入試〔専願〕

◆社会福祉学科AO入試の趣旨

あなたの「興味」「意欲」「関心」について、話を聞かせてください！

社会福祉学科のAO入試は、大学教育を受けるに十分な基礎学力があり、エントリー資格を満たしていれば自分の意志でエントリーできます。一般学力入試では見ることのできない、意欲や個性、潜在的な能力を評価する入試制度です。学力検査は行いません。対話型コミュニケーションを重視し、本学の教育内容や学科の特色について、また、あなたが気になる学生生活、資格取得、各種実習、就職などについて相互理解を深めます。

入学後は、ゼミ担当教員を中心に、少人数によるきめ細やかな教育を行うとともに、将来の適職が確保できるよう、入学当初から丁寧かつ徹底的に育成し、夢の実現を支援いたします。また、個々に学生の相談に応じアドバイスを与えています。きっと満足のいく学びの内容を提供できると思います。あなたの積極的なエントリーをお待ちしています。

	AO入試		
	I 期	II 期	III 期
エントリー受付期間	2017年8月25日(金) ～9月8日(金) 必着	2017年9月27日(水) ～10月11日(水) 必着	2018年1月30日(火) ～2月13日(火) 必着
募集人員	5名		
面接日	2017年9月19日(火)	2017年10月21日(土)	2018年2月22日(木)
面接会場	長崎国際大学		
出願期間	2017年9月20日(水) ～9月30日(土) 必着	2017年10月23日(月) ～10月31日(火) 必着	2018年2月23日(金) ～3月6日(火) 必着
選抜方法	調査書、アピールシート、AO面接、および課題レポートの総合判定により可否を決定する。		
合格発表	2017年10月13日(金)	2017年11月10日(金)	2018年3月16日(金)
入学手続	一次手続 (入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続 (入学金を除いた前期納付金※1および学生支援費等の納入)		
	一次手続締切日: 2017年10月27日(金) 必着 二次手続締切日: 2018年1月26日(金) 必着	一次手続締切日: 2017年11月24日(金) 必着 二次手続締切日: 2018年1月26日(金) 必着	一次・二次とも 手続締切日: 2018年3月23日(金) 必着

※1 納付金については57ページ参照。

◆エントリー資格

社会福祉学科での勉学を強く希望し、合格した場合は必ず入学する者(専願)で、下の1～8のいずれかに該当する者。なお、評定平均値の基準はありません。

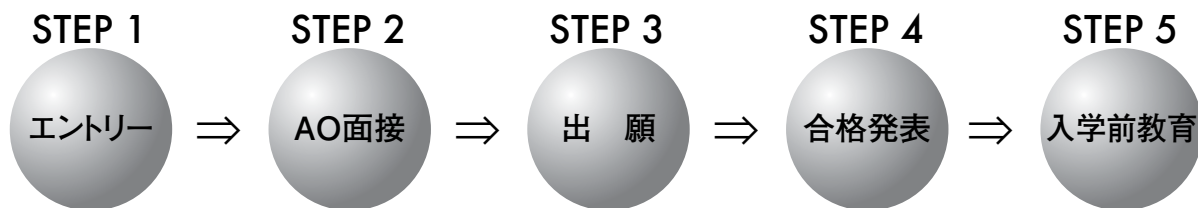
- 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者、および2018年3月までに卒業見込みの者。
- 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
- 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
- 文部科学大臣の指定した者。
- 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。
- 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。

注) 個別の入学資格審査を希望する方は、エントリー前に申し出てください。(2ページ参照)

◆エントリーおよび出願に関する注意

エントリー書類または出願書類(詳細は後述)は、簡易書留にて郵送してください(本学への持込み可)。本学所定の出願用封筒を使用しない場合は、封筒の表に「出願書類在中」と必ず記入してください。

◆社会福祉学科A O入試フローチャート



〔STEP 1〕

エントリー

次の①～③の書類を本学指定の封筒で送付してください。アピールシートには、これまでの活動実績や体験で何を
得たのか、社会福祉学科を志望する理由、入学後や将来の目標をあなたの言葉でアピールしてください。

- ① エントリーシート（大学指定用紙）※写真（縦4cm×横3cm）貼付
- ② アピールシート（大学指定用紙）
- ③ 履歴書（大学指定用紙）※過年度卒業生のみ（現役生は不要）

〔STEP 2〕

A O面接（60分程度）

A O面接では、エントリー書類をもとに、大学とあなたとの間で互いの理解を深めます。大学からは、入学後の学
びの内容や各種実習・資格取得について教員が詳しく説明します。将来設計をもつあなたには、目標の達成・夢の実
現と一緒に考えていきます。また、新たな分野に積極的にチャレンジしたいあなたには、どのような資格・技能を身
につけることができるか説明するとともに、色々な疑問に答え、助言を与えていきます。

A O面接終了後に課題を提示します。指定された日時までに出願書類と一緒に課題レポート（800字程度）を郵送
してください。

〔STEP 3〕

出願

出願にあたっては、ゆうちょ銀行を除く最寄りの銀行から願書の（D）～（F）票を使って入学検定料を振り込む
か（ATMの利用不可）、Web出願を利用したクレジットカード決済やコンビニエンスストア決済などで入学検定料
を振り込み、次の①～⑤を簡易書留で郵送してください（詳しくは47～56ページ参照）。

- ① 調査書
- ② 卒業証明書（過年度卒業生のみ）
- ③ (A) 入学志願票、(B) 写真票、(C) 受験票（裏面に342円分の切手貼付）、(F) 入学検定料領収済通知書
Web出願を利用する場合は、プリントアウトした入学志願票 ※受験票に切手貼付の必要はありません
- ④ 課題レポート（800字程度）
- ⑤ カラー写真（縦4cm×横3cm）※(B) 写真票またはWeb出願でプリントアウトした写真票に貼付

〔STEP 4〕

合格発表

可否結果を通知します。合格者には「合格通知」と「入学手続要項」を郵送します。また、「入学手続要項」で指
示される期間内に、入学金、学費その他納付金を納入し、入学手続書類を郵送してください。

なお、原則として入学手続きは1次（入学金の納入・入学手続書類の提出）と2次（入学金を除いた前期納付金お
よび学生支援費等の納入）となっています。

〔STEP 5〕

入学前教育

入学手続後に実施します。58ページを参照してください。

◆エントリーおよび出願書類

次の表により出願書類（●を付しているもの）を確認してください。表中の出願書類名に〔学〕とあるものは大学所定の用紙です。同封の『出願書類〔大学所定用紙・学生募集要項別冊〕』から利用してください。（A）～（F）票以外は、本学ホームページ「受験生応援サイト」からダウンロードすることも可能です（<http://niupr.jp>）。

Web出願の場合は、（A）入学志願票～（F）入学検定料領収済通知書が必要ありません。Web出願登録完了後、プリントアウトした入学志願票（写真票に写真を貼付のこと）を、その他の必要書類と一緒に郵送してください（Web登録だけでは受験できません）。

出願書類	エントリーシート〔学〕	アピールシート〔学〕	(A) 入学志願票〔学〕	(B) 写真票〔学〕	(C) 受験票〔学〕	(D) 入学検定料振込依頼票〔学〕	(E) 入学検定料振込金領収書〔学〕	(F) 入学検定料領収済通知書〔学〕	履歴書〔学〕	調査書	出身学校の卒業証明書	課題レポート、その他
試験区分												
下記番号	①	②		③	④				⑤	⑥	⑦	
AO入試 エントリー時	●	●							●			
AO入試 出願時			●	●	●	保 銀 管 行	保 志 管 願者	●		●	●	●

- ①エントリーシート ・ 在校中の者は、エントリー前に必ず担任または進路指導教諭の承諾を得て、エントリー承認書欄に署名捺印を受けること。写真（カラー）貼付（縦4cm×横3cm）。上半身脱帽、正面向3ヵ月以内に撮影した鮮明なもの。写真の裏面には必ず氏名を記入すること。
- ②アピールシート ・ 欄が不足する場合はコピーして使用すること。資料等ある場合は添付すること。
- ③(B)写真票 ・ 写真（カラー）貼付（縦4cm×横3cm）。上半身脱帽、正面向3ヵ月以内に撮影した鮮明なもの。写真の裏面には必ず氏名を記入すること。
- ④(C)受験票 ・ 裏面に志願者氏名と現住所を記入し**342円分の切手を貼付すること**。※Web出願の場合は、裏面の記入および切手貼付の必要はありません。
- ⑤履歴書 ・ 過年度卒業生は必ず提出すること（現役生は不要）。
- ⑥調査書 ・ 出身学校長が証明した調査書（3ヵ月以内に発行され厳封したもの）。卒業後5年以上経過、あるいは廃校や被災その他の事情により出身学校が発行できない場合は、卒業証明書もしくは成績通信簿などを提出すること。高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験）の場合は、「合格証明書」「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を同封すること。
- ⑦卒業証明書 ・ 過年度卒業生は必ず提出すること。また学位を持つ者や大学に在籍中の者は、在学（卒業）証明書と成績証明書も併せて提出すること。

◆入学検定料 32,000円（Web出願は 30,000円）

納入された入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。なお、お支払いにあたって、Web出願におけるクレジットカード利用以外は、別途手数料が必要です。

●推薦入試A日程

	指定校特別推薦	公募制推薦 ※1 ※2	自己推薦	社会人 ※2	帰国子女 ※2	スポーツ 特別推薦 ※1
	普通科/専門高校・総合学科					
募集人員	10名	10名	5名			若干名
出願期間	2017年11月1日(水)～11月14日(火)必着					
試験日	2017年11月23日(木)					
選抜方法	基礎学力検査(総合問題)、調査書、志望理由書、および面接の総合判定 指定校特別推薦はグループ面接とする。				基礎学力検査 (総合問題)、成績証明書、志望理由書、および面接の総合判定	基礎学力検査(総合問題)、調査書、競技実績報告書、志望理由書、およびグループ面接の総合判定
	(試験時間割) ※3					
	試験時間		科目			
1限目 (10:00～11:00)		基礎学力検査 (総合問題)				
11:20～		面接				
<ul style="list-style-type: none"> ・面接時間は、当日掲示される面接時間割で各自確認してください。 ・総合問題の解答方法はマーク式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆(和歌・格言・英字などが印刷されていないもの)、プラスチック製の消しゴムを使用すること。 						
試験会場	長崎国際大学	長崎国際大学、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇			長崎国際大学	
合格発表	2017年12月2日(土)					
入学手続	一次手続 (入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続 (入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)					
	一次手続締切日: 2017年12月15日(金)必着 二次手続締切日: 2018年1月26日(金)必着					

●推薦入試B日程

	公募制推薦 ※1 ※2	自己推薦	社会人 ※2	特別奨学生制度
	普通科/専門高校・総合学科			(入学検定料を免除し、選抜された場合には入学金・授業料・教育充実費の全額を免除する。)
募集人員	5名			若干名
出願期間	2017年12月1日(金)～12月12日(火)必着 ※特別奨学生制度については、Web出願不可			
試験日	2017年12月16日(土)			
選抜方法	基礎学力検査(総合問題)、調査書、志望理由書、および面接の総合判定			
	(試験時間割) ※3			
	試験時間		科目	
1限目 (10:00～11:00)		基礎学力検査 (総合問題)		
11:20～		面接 (各自10分程度)		
<ul style="list-style-type: none"> ・面接時間は当日掲示される面接時間割で各自確認してください。 ・総合問題の解答方法はマーク式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆(和歌・格言・英字などが印刷されていないもの)、プラスチック製の消しゴムを使用すること。 				
試験会場	長崎国際大学			
合格発表	2017年12月22日(金)			
入学手続	一次手続 (入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続 (入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)			
	一次手続締切日: 2018年1月12日(金)必着 二次手続締切日: 2018年1月26日(金)必着		手続締切日: 2018年1月12日(金)必着 (入学手続書類の提出、学生支援費等の納入)	

※1 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は29ページを参照のこと。 ※2 繰上合格制度については46ページ参照。
 ※3 試験会場への到着時間については2ページ「受験上の注意(4)」で確認のこと。 ※4 納付金については57ページ参照。

アドミッション等
注意事項
実施概要
国際観光学科
社会福祉学科
健康栄養学科
薬学
出願書類等
出願の流れ・方法について
学納金等
配点等
入試会場等の
高等学校表等

◆出願資格

試験区分	推薦要件および出願資格
指定校推薦(専願)	<p>学業・人物等が優れ、かつ本学で学ぶ強い意欲を持ち、入学後も優秀な成績を修め得ると学校長が認める者で、次のいずれにも該当する者。</p> <p>(1) 合格した場合は必ず入学する者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2017年度中に卒業の者、または2018年3月までに卒業見込みの者。</p> <p>(2) 次の(イ)、(ロ)または(ハ)の条件において、全体の評定平均値が3.0以上の者。</p> <p>(イ) 3学期制の学校にあっては、第3学年1学期末までの評定平均値</p> <p>(ロ) 2学期制の学校にあっては、第3学年前期までの評定平均値</p> <p>(ハ) 2017年度中に卒業の者は、卒業時の評定平均値</p> <p>※学校ごとに推薦枠が設けられています。出願の際は、必ず在籍校に確認してください。</p>
公募制推薦普通科(併願可)	<p>学業成績、学習態度、生活・行動共に優れ、学校長に推薦された者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)の普通科を2016年度に卒業した者、2017年度中に卒業の者、または2018年3月までに卒業見込みの者。</p>
公募制推薦専門高校・総合学科(併願可)	<p>学業成績、学習態度、生活・行動共に優れ、学校長に推薦された者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)の専門学科または総合学科を2016年度に卒業した者、2017年度中に卒業の者、または2018年3月までに卒業見込みの者。</p>
自己推薦(専願)	<p>合格した場合は必ず入学する者で、在校中の活動(クラブ活動、生徒会活動・文化祭・体育祭等の学校行事における実績)や、在校中または実社会での活動(ボランティア、文化・学術・芸術、スポーツなど)が顕著であり、かつ次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者、および2018年3月までに卒業見込みの者。 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。 文部科学大臣の指定した者。 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で2018年3月31日までに18歳に達する者。 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。
社会人(併願可)	<p>2018年3月31日までに20歳に達する者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者。 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者。 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
帰国子女(併願可)	<p>日本国籍を有する者で外国の学校で学び、2018年3月31日までに18歳に達する者で、かつ次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 外国において、高等学校またはこれと同等の学校に2年以上在学し、通常の学校教育課程12年以上を修了または、2018年3月31日までに修了見込みの者。 外国の学校教育を継続して2年以上受け、帰国後に日本の高等学校もしくは中等教育学校の後期課程に編入し、2018年3月31日までに同学校を卒業見込みの者。 国際バカロレア資格(スイス民法典)、アビトゥア資格(ドイツ連邦共和国)、バカロレア資格(フランス共和国)、またはジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国)を有する者。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
スポーツ特別推薦(専願)	<p>合格した場合は必ず入学する者で、次の2つの資格に該当し、かついずれかの基準を満たす実績もしくは技能を持つ者。なお、「バレーボール」「硬式テニス」「ソフトテニス」「ゴルフ」「駅伝」「空手道」「アーチェリー」「硬式野球」の8種目が対象となる。</p> <p>資格1. 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2017年度中に卒業の者、または2018年3月までに卒業見込みの者。</p> <p>資格2. 人間社会学部/社会福祉学科で学ぶ意欲を持ち、入学後、スポーツ活動を継続して行くと共にクラブのリーダーとして活躍できる者。</p> <p>基準: ①全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、および国民体育大会出場者。 ②地区高等学校総合体育大会(九州大会規模)、地区高等学校選手権大会(九州大会規模)出場者。 ③都道府県予選において、ベスト8以上の成績を収めた個人、およびその団体に所属していた選手。 ④その他、これに準ずる実績・技能を持つ者。</p>

試験区分	推薦要件および出願資格
特別奨学生制度(専願)	地域貢献・社会還元を目的として実施する入試制度で、実施目的を理解し、合格した場合は、必ず入学する者で、次のいずれにも該当する者。 1. 学業成績、学習態度、生活・行動共に優れ、学校長に推薦された者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2018年3月までに卒業見込みの者。 2. 長崎県内在住の児童養護施設入所者、または生活保護世帯の子および経済的事情がそれに準ずる者。

※入学前教育を実施します。詳細については58ページで確認してください。

●一般学力入試

国際観光学科との学部内併願が可能です(健康管理学部と薬学部の併願不可)。

	一般学力A日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 線上一合格制度あり ※2	一般学力B日程 線上一合格制度あり ※2																												
募集人員	20名	5名																												
出願期間	2018年1月5日(金)～1月25日(木) 必着	2018年2月19日(月)～3月2日(金) 必着																												
試験日	2018年2月4日(日)、2月5日(月) 試験日自由選択制 試験日を自由に選択できる制度です。どちらか都合の良い日を受験、または2日間連続の受験が可能です。2日間受験する場合、2日分の出願書類を同じ封筒にて郵送してください。その場合、調査書は1通で結構です。ただし、検定料は2日分必要です。	2018年3月8日(木)																												
選抜方法	<p>◆受験生全員が「減免奨学生」「特待生」の選出対象となる。</p> <p>・学力検査(2教科2科目)と調査書の総合判定<学力検査> ◎次の(A)～(E)のうち2教科を選択。ただし、(D)から2科目を選択することはできない。</p> <p>(A) 外国語〔『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』〕 ※2015年度以降に取得・得点した外部試験のスコア(実用英語技能検定2級以上、TOEIC L&R500点以上、TOEFL iBT52点以上、IELTS4.5以上、GTEC CBT1000点以上、GTEC for STUDENTSオフィシャルスコア650点以上のいずれか)を持つ場合は、本学英語の試験の得点として換算する。ただし、「外国語」を受験したうえで、高い方の得点を利用する。</p> <p>(B) 国語〔「国語総合(現代文のみ)」〕 (C) 数学〔『数学Ⅰ・数学A』〕 (D) 地理歴史・公民〔「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」〕 (E) 理科〔『生物基礎・生物』〕</p> <p>(試験時間割)※3</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験時間</th> <th colspan="2">試験科目</th> </tr> <tr> <th>1・2限目に2科目受験</th> <th>1・2限目に1科目受験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1 限 目 (10:00～11:00)</td> <td>「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」『生物基礎・生物』</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(11:00～11:10)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">答案回収・退出不可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 限 目 (11:10～12:10)</td> <td>1限目に受験した科目以外の科目</td> <td style="text-align: center;">答案回収・退出</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(12:10～13:10)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">昼食休憩</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3 限 目 (13:10～14:10)</td> <td colspan="2">『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』</td> </tr> </tbody> </table>	試験時間	試験科目		1・2限目に2科目受験	1・2限目に1科目受験	1 限 目 (10:00～11:00)	「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」『生物基礎・生物』		(11:00～11:10)	答案回収・退出不可		2 限 目 (11:10～12:10)	1限目に受験した科目以外の科目	答案回収・退出	(12:10～13:10)	昼食休憩		3 限 目 (13:10～14:10)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』		<p>・学力検査(2教科)と調査書の総合判定<学力検査> ○次の(A)～(C)のうち2教科を選択。ただし、(C)から2科目を選択することはできない。</p> <p>(A) 外国語〔『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』〕 (B) 国語〔「国語総合(現代文のみ)」〕 (C) 地理歴史・公民〔「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」〕</p> <p>(試験時間割)※3</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>試験時間</th> <th>試験科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1 限 目 (10:00～11:00)</td> <td>『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』 「国語総合」 「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">答案回収・問題配布 (11:00～11:10)</td> <td style="text-align: center;">※退出不可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 限 目 (11:10～12:10)</td> <td>1限目に受験した科目以外の科目</td> </tr> </tbody> </table>	試験時間	試験科目	1 限 目 (10:00～11:00)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』 「国語総合」 「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」	答案回収・問題配布 (11:00～11:10)	※退出不可	2 限 目 (11:10～12:10)	1限目に受験した科目以外の科目
試験時間	試験科目																													
	1・2限目に2科目受験	1・2限目に1科目受験																												
1 限 目 (10:00～11:00)	「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」『生物基礎・生物』																													
(11:00～11:10)	答案回収・退出不可																													
2 限 目 (11:10～12:10)	1限目に受験した科目以外の科目	答案回収・退出																												
(12:10～13:10)	昼食休憩																													
3 限 目 (13:10～14:10)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』																													
試験時間	試験科目																													
1 限 目 (10:00～11:00)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』 「国語総合」 「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」																													
答案回収・問題配布 (11:00～11:10)	※退出不可																													
2 限 目 (11:10～12:10)	1限目に受験した科目以外の科目																													
	<p>・1限目の解答科目および2限目の解答科目を区分し、それぞれ60分の試験時間となりますが、1限目と2限目の間に答案回収等に要する時間を10分加え、試験時間は130分となります。</p> <p>・受験生は、1限目と2限目の解答科目の順番を選択することはできません。解答科目の順番は、当日の試験監督者の指示に従ってください。</p> <p>・学力検査一配点各科目100点</p> <p>学力検査の解答方式は数学以外の科目はマーク式。数学のみマーク式ならびに記述式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆(和歌、格言、英字などが印刷されていないもの)、プラスチック製の消しゴムを使用すること。</p>																													

	一般学力A日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり ※2	一般学力B日程 繰上合格制度あり ※2
試験会場	長崎国際大学、長崎、佐賀、福岡、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇	長崎国際大学、福岡
合格発表	2018年2月20日(火)	2018年3月16日(金)
入学手続	一次手続 (入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続 (入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)	
	一次手続締切日：2018年3月8日(木)必着 二次手続締切日：2018年3月16日(金)必着	一次・二次とも 手続締切日：2018年3月23日(金)必着

※1 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は29ページを参照のこと。 ※2 繰上合格制度については46ページ参照。
 ※3 試験会場への到着時間については2ページ「受験上の注意(4)」で確認のこと。 ※4 納付金については57ページ参照。

◆一般学力A日程を2日間受験した場合の取扱いについて

2日間連続で受験した場合は、総合計が高得点のいずれか1日の試験結果で合否判定および合格発表を行います。

◆出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者、および2018年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。

●大学入試センター試験利用入試

国際観光学科との学部内併願が可能です(健康管理学部と薬学部の併願不可)。

	前期日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり ※2	後期日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり ※2
募集人員	10名	5名
出願期間	2018年1月5日(金)～1月31日(水)必着	2018年2月19日(月)～3月6日(火)必着
試験日	本学独自の学力検査なし	
選抜方法	<p>◆受験生全員が「減免奨学生」「特待生」の選出対象となる。</p> <p>3教科3科目の成績と調査書の総合判定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3教科3科目以上受験している場合は、高得点の3科目を合否判定に使用する。 ・配点—3教科300点満点、各科目100点。外国語は100点に換算。地理歴史・公民の組み合わせ不可。 <p>国語(『国語(近代以降の文章)』)〈必須〉</p> <p>地理歴史・公民(『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理、政治・経済』)から1科目</p> <p>数学(『数学I』『数学I・数学A』『数学II』『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』)から1科目</p> <p>理科(『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』)から2科目合算で1科目(配点100)、または(『物理』『化学』『生物』『地学』)から1科目</p> <p>外国語(『英語(リスニング含む)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』)から1科目</p> <p>※出願時に、国際観光学科との学部内併願が可能であるが、健康管理学部と薬学部を併願することはできない。</p>	
合格発表	2018年2月20日(火)	2018年3月16日(金)
入学手続	一次手続 (入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続 (入学金を除いた前期納付金※3および学生支援費等の納入)	
	一次手続締切日：2018年3月8日(木)必着 二次手続締切日：2018年3月16日(金)必着	一次・二次とも 手続締切日：2018年3月23日(金)必着

※1 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は29ページを参照のこと。 ※2 繰上合格制度については46ページ参照。
 ※3 納付金については57ページ参照。

◆出願資格

- 次の(1)～(8)のいずれかに該当する者で、平成30年度大学入試センター試験において本学の指定する教科・科目を受験した者。なお、過年度の大学入試センター試験の成績は利用できない。
- (1) 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者、および2018年3月までに卒業見込みの者。
 - (2) 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
 - (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2018年3月までに修了見込みの者。
 - (6) 文部科学大臣の指定した者。
 - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。
 - (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2018年3月31日までに18歳に達する者。

□出願書類

出願書類、出願方法については、44～56ページで確認してください。

減免奨学生制度と特待生制度について

人間社会学部 社会福祉学科

◆制度の目的と趣旨

「減免奨学生制度」は、**学業およびスポーツの成績が特に優秀な学生**で、経済的事情により就学が困難な学生に対し、授業料等の免除による経済的支援を行うことを目的としています。

「特待生制度」は、学業およびスポーツの成績が特に優秀な学生で、**減免奨学生の対象とならない学生**に対し、その更なる伸長を期待するとともに、本学の建学の理念と教育目標を具現化しうる人材となることを祈念して授業料等の減免を行うことを目的としています。

◆対象となる試験区分

授業料または入学金が減免または免除される「減免奨学生制度」と「特待生制度」による対象者を選出する試験区分は、次のとおりです。なお、両制度とも、**A(授業料100%免除)**、**B(授業料50%免除)**、**C(授業料25%免除)**、**D(入学金100%免除)**の区分があります。

社会福祉学科	公募制推薦※、スポーツ特別推薦、一般学力A日程、 大学入試センター試験利用入試(前期・後期日程)
---------------	---

※ 公募制推薦においては、B(授業料50%免除)、C(授業料25%免除)、D(入学金100%免除)のみとなる。

◆出願方法と制度の内容

1. 減免奨学生

対象となる試験区分の志願者本人の主たる家計支持者(父母などの親権者、未成年後見人、またはこれに代わる者。別生計の者は非該当)の収入金額が、以下の①または②の基準であれば対象となります。対象となる試験区分の出願にあたり、以下の基準に該当し、かつ減免奨学生を希望する者は、出願の際、入学志願票の減免奨学生申請欄に必ず押印してください。なお、出願の際に以下の①または②に関する書類の提出は必要ありません。

①主たる家計支持者が給与所得の場合

「平成28年分給与所得の源泉徴収票」の支払金額が**8,000,000円以下**(10,000円未満切り捨て)

②主たる家計支持者が給与所得以外の場合

「平成28年分の所得税の確定申告書B(控)」の所得金額が**3,920,000円以下**(10,000円未満切り捨て)

入試の結果、その成績が優秀であると認められる場合、「減免奨学生」として選出されます。選出者には、合格通知と一緒に決定通知が発送されますので、入学手続き時に上記の①または②に示す書類のコピー(その他、本学が必要と認める書類の提出を求める場合がある)を入学手続き書類と併せて提出してください。詳しくは、合格通知に同封される書類で確認してください。

なお、入学手続き時に基準となる金額以上の所得があった場合は、特待生制度による「特待生」へと変更され、決定した減免率の変更や取り消しはありません。また、減免奨学生として入学した後、本人が減免申請を年度ごとに行う必要があり、減免率は入学後の学業成績その他の結果に基づき、「昇格」「降格」「取り消し」など見直されることがあります。

2. 特待生

対象となる試験区分の出願の際に減免奨学生申請を行っていない志願者が対象となります。

入試の結果、その成績が優秀であると認められる場合、「特待生」として選出されます。選出者には、合格通知と一緒に決定通知が発送されます。詳しくは、合格通知に同封される書類で確認してください。

なお、入学後は学業成績その他の結果に基づいて、毎年度見直しを行います。見直しの結果「特待生」の資格が「昇格」「降格」「取り消し」されることもありますので、ご了承ください。

◆推薦入試・AO入試合格者の再受験について

推薦入試やAO入試で合格した者のうち①「減免奨学生制度」や「特待生制度」の対象とならない試験区分で受験した者、②「減免奨学生」や「特待生」に選出されなかった者、③さらに減免率の高い「減免奨学生」や「特待生」を目指す者についても、改めて授業料等の減免にチャレンジすることが可能です。①～③に該当する者がチャレンジできる試験区分は、**一般学力A日程または大学入試センター試験利用入試(前期日程・後期日程)のみ**となります。

再受験にあたっては、出願書類や入学検定料は改めて必要となります。また、結果のいかんに関わらず、推薦入試・AO入試での合格が取り消されることはありません。